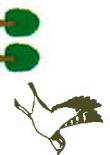




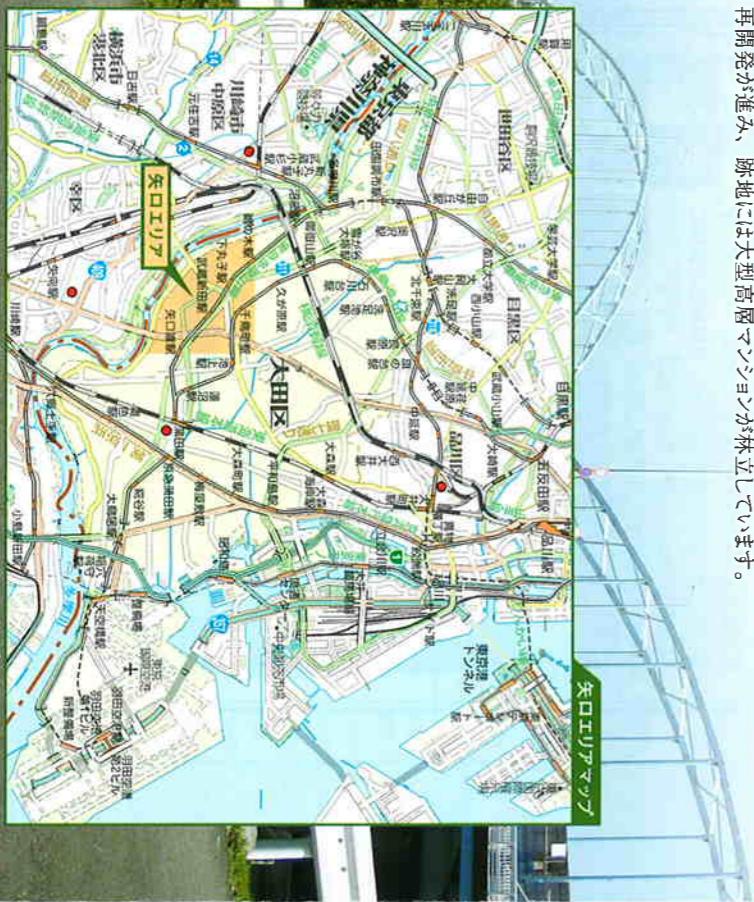
矢口 わがまちマップ

Yaguchi Megamachi Map

近くに多摩川が流れるのどかな矢口地域には多くの史跡が残っており、
今も昔と変わらず住民たちの心のよりどころ、憩いの場として大切に守られています。
矢口の史跡めぐりに出かけてみませんか。



矢口わがまち再発見!



矢口エリア概要



矢口地域は、南北朝時代の正平13年、矢口の渡して起きた足利氏の配下による新田義貞の子、義興謀殺にまつわる史跡が数多く残っています。また、キヤノンなどの大企業をはじめ中小企業、町工場まで、大小様々な企業・工場と住宅が混在する地域です。中小企業の中には、大企業の下請けにとどまらず、機械金属工業の独自の技術や市場を持つ企業もあります。

最近では、工場の移転により下丸子二丁目から下丸子四丁目の多摩川沿いで再開発が進み、跡地には大型高層マンションが林立しています。



1 天祖神社 <てんそじんじゃ>



下丸子3-10-8

新田義興が悲壯な死をとげた地として有名。多摩川の流れは時代によって変化しており、中世の頃の渡し場は、現在の新田神社の辺りで、その後、保存樹となっている。夏には地区の盆踊り会場として町の人々が集う。



2 蓮光院 <れんこういん>



下丸子3-19-7

玉川八十八ヶ所靈場第五十九番札所の真言宗智山派の寺院。江戸時代後期の大名の武家屋敷門が、山門として移築された。第二次世界大戦の戦禍を免れ現存しており、東京都指定有形文化財。

3 六所神社 <ろくしょじんじゃ>



下丸子3-16-5

桂原左衛門義宗がこの地に六柱の神を祀ったのが始まりと伝えられている。江戸期には下丸子村の鎮守として栄えた。3年に一度の本祭では3町会7基の神輿が町内を練り歩き、境内の神楽殿では演芸大会が開かれ、鎮守の社の賑わいが再現される。

4 諫訪神社 <やわらじんじゃ>



下丸子4-14-5

地元では「三角神社」「お諫訪さま」といわれ親しまれ、緑も多く、街の憩いの場。現在は、諫訪兒童遊園どなつて栄えた。3年に一度の本祭では3町会7基の神輿が町内を練り歩き、境内の神楽殿では演芸大会が開かれ、鎮守の社の賑わいが再現される。

5 長福寺 <ちょうふくじ>



下丸子4-18

真言宗智山派の寺院。戦後作られたご本尊の白衣觀世音菩薩像は、「観音様」のイメージそのままのお姿である。玉川八十八ヶ所靈場第六十番札所として、多くの信仰を集める。